

■組み立てられる方へのお願い

- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。
- ▲ **注意** …組立てを誤った場合に、使用者が中程度の障害・軽傷を負う危険及び物理的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲ 注意

- 漏水の原因になるおそれがあるため、下記事項を厳守してください。
- 縦枠両側に張り付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠のまわりにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。
- ねじは $2.5 \pm 0.5N \cdot m$ { $25 \pm 5kgf \cdot cm$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。

■組立て上へのお願い

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。(アルミ部と樹脂部には違うねじを使用します。ねじ一覧表を確認してください。)
- 取付けは、「取付け説明書」をご覧ください。
- 取付け説明書及び取付けねじセットは、必ず施工される方へお渡しください。
- 枠を躯体に取り付けてから障子を建て込む場合は、必ず施工される方へ障子取付けねじをお渡しください。
- ガラス寸法はダンボールまたはカタログをご覧ください。
- グレイジングチャンネルは別売りです。ガラス厚に応じて選択してください。

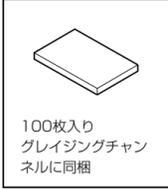
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当たった状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいので、ぶついたりこすったりしないでください。
- 組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。
- 連窓・段窓する場合は、必ず連窓方立・段窓無目の組立て説明書もご覧ください。専用部品の取付けおよび組立ての手順が異なります。

■別売り部品

■グレイジングチャンネル

種類	ガラス厚18~20mm用			ガラス厚21~22mm用	
	18mm	19mm	20mm	21mm	22mm
グレイジングチャンネル		1枚ハクリしてご使用ください。	2枚ハクリしてご使用ください。		1枚ハクリしてご使用ください。

■ガラスコーナースील



■ねじ一覧表

記号	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ
姿図						
	φ4×30ナベタッピンねじ	φ8プッシュボタン	φ4×25ナベタッピンねじ	M4×10皿小ねじ	φ4×30ナベタッピンねじ1種(座金付き)	φ4×30ナベタッピンねじ2種(座金付き)
使用部位	枠のアルミ部(室外側)	障子	障子のアルミ部	アーム	上枠(室内側)・障子の樹脂部	下枠(室内側)

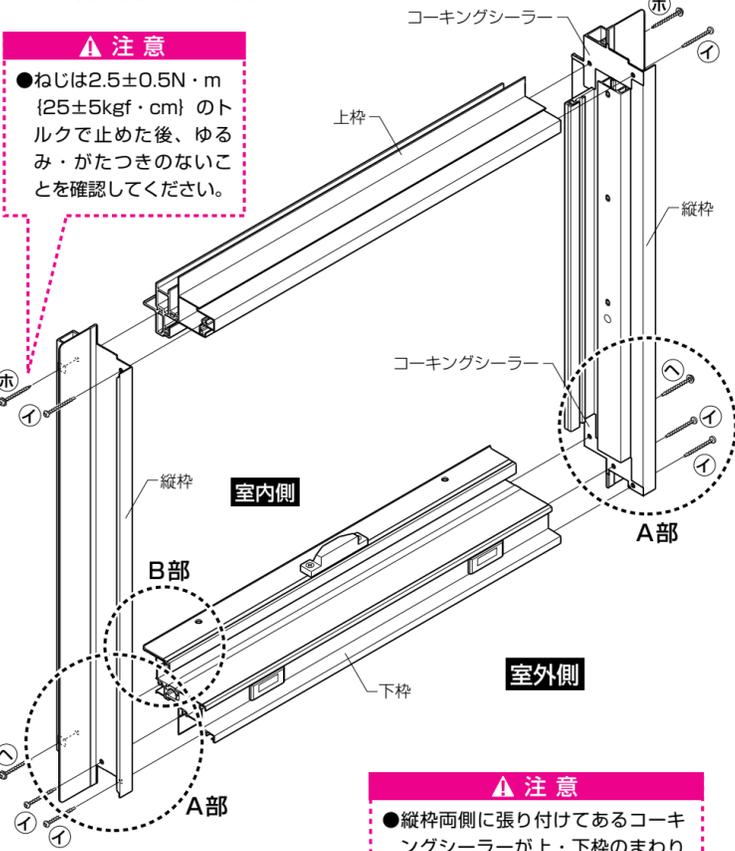
■組立て順序

1 枠の組立て

※アルミ部と樹脂部には違うねじを使用します。ねじ一覧表を確認してください。

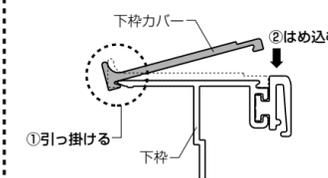
▲ 注意

- ねじは $2.5 \pm 0.5N \cdot m$ { $25 \pm 5kgf \cdot cm$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・がたつきのないことを確認してください。



■B部詳細図

※下枠カバーが外れている場合は、取り付けてから組み立ててください。



▲ 注意

- 縦枠両側に張り付けてあるコーキングシーラーが上・下枠のまわりにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。漏水の原因になるおそれがあります。

2 障子の組立て

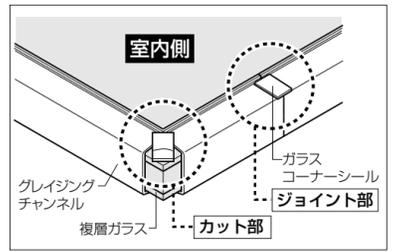
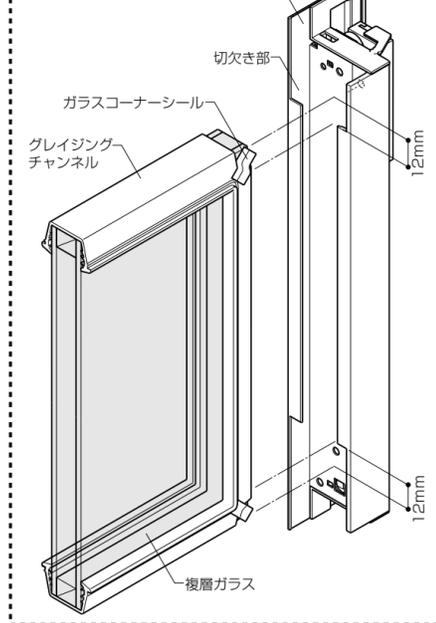
1.グレイジングチャンネルの取付け

- ①ガラス厚に合ったグレイジングチャンネル(別売り)を用意し、ガラス4周に廻します。※コーナー部はグレイジングチャンネルがくい込まないようにしてください。
- ②ガラス室内側の4隅のカット部及びジョイント部に、ガラスコーナースील(別売り)を張ります。※高断熱・高気密住宅の場合、必ず実施してください。

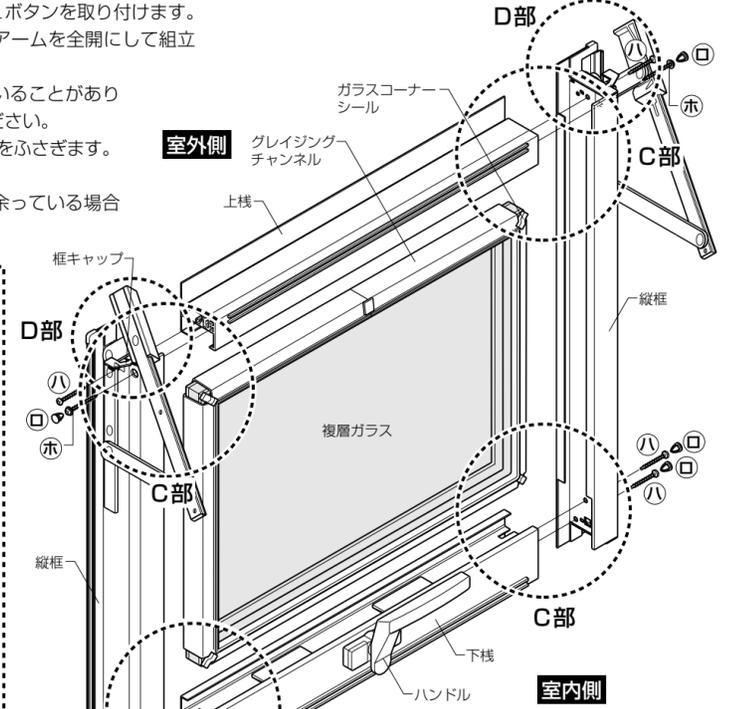
2.障子の組立て

- ①ガラスコーナースीलを室内側にして、左右縦框に差し込みます。※縦框の上下棧用の切欠き部にガラスが12mm出るようにしてください。(C部詳細図)
 - ②上下棧を差し込み、縦框とねじで固定し、プッシュボタンを取り付けます。※上部の組立て穴はアームの内側にありますので、アームを全開にして組立てを行ってください。
 - ※縦框上部側の框キャップのフタが角穴に嵌まっていることがありますが、角穴からフタを外して組立てを行ってください。
 - ③上棧(室外側)の框キャップのフタを折り曲げ、角穴をふさぎます。(D部詳細図)
- ※障子の組立てねじは全て使ってください。ねじが余っている場合は、取付け忘れがないか確認してください。

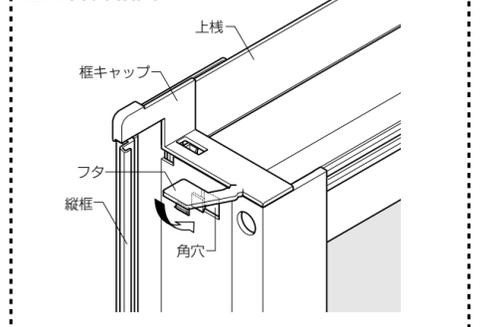
■C部詳細図



■D部詳細図



■D部詳細図

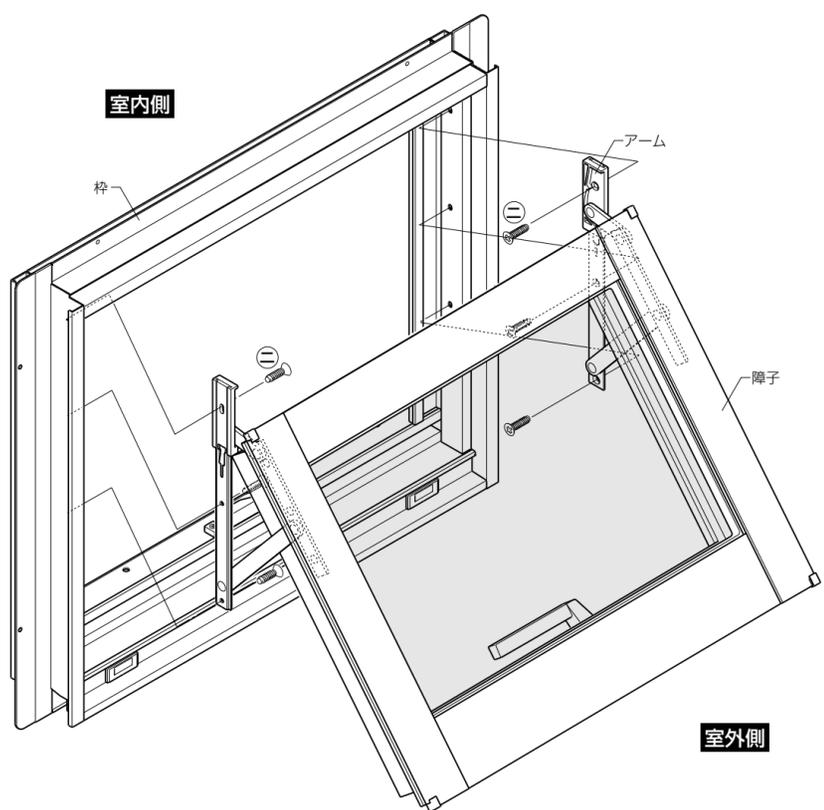
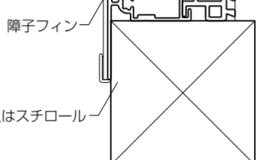


3 障子の取付け

※連窓・段窓の場合は、ガラス破損防止のため、障子は枠を躯体に固定した後にに入れてください。

- 障子に付いているアームをいっばいに開き、枠にねじで固定します。
- ※一番上のねじが取り付けにくい場合は、アームを80°程度に開いてください。(詳しくはアームに張ってある説明シールをご覧ください。)
- ※障子取付けねじ(ニ)はサイズにより数が異なります。
- ※逆の手順で障子を取り外せます。

- ※障子組立て後に保管する場合は、障子フィンに重量がかからないよう木等を当ててください。又、障子取付け後に保管する場合も同様に、釘打ちフィンに重量がかからないよう木等を当ててください。



●お願い

- 組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。

